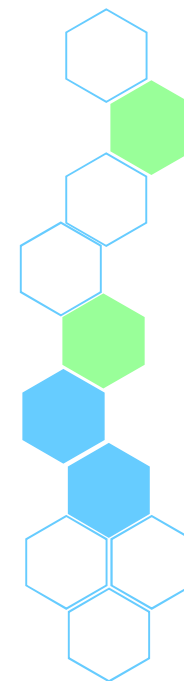
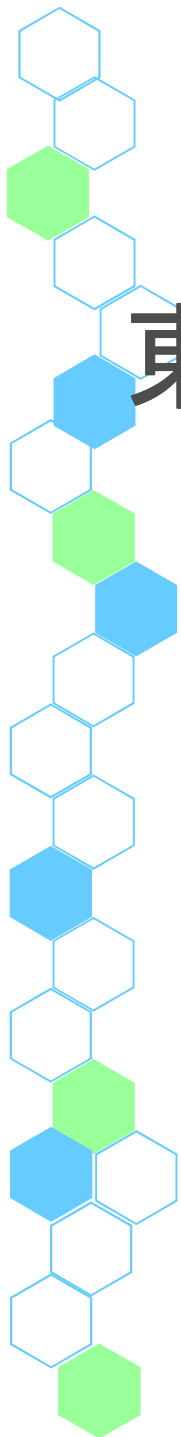


# 東部大阪都市計画都市高速鉄道 京阪電気鉄道京阪本線 (寝屋川市・枚方市)

環境影響評価に関する  
現地調査結果について





# 環境影響評価項目

環境影響評価方法書(平成21年10月)で環境影響評価の項目を定め  
ました。

## 【環境影響評価の項目】

- ・施設の存在 → 高架構造物等の存在に関わるもの(3項目)
- ・施設の供用 → 列車の走行(将来線)(4項目)
- ・工事の実施 → 建設機械の稼働、工事関連車両の走行(仮線)、  
土地の改変(8項目)

環境項目 環境影響要因	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ 合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、発生土	地球環境
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



# 環境影響評価項目

環境影響評価方法書(平成21年10月)で環境影響評価の項目を定め  
ました。

## 【環境影響評価の項目】

- ・ **施設の存在** → **高架構造物等の存在に関わるもの(3項目)**
- ・ 施設の供用 → 列車の走行(将来線)(4項目)
- ・ 工事の実施 → 建設機械の稼働、工事関連車両の走行(仮線)、  
土地の改変(8項目)

環境項目 環境影響要因	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ 合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、発生土	地球環境
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



# 環境影響評価項目

環境影響評価方法書(平成21年10月)で環境影響評価の項目を定め  
ました。

## 【環境影響評価の項目】

- ・施設の存在 → 高架構造物等の存在に関わるもの(3項目)
- ・**施設の供用 → 列車の走行(将来線)(4項目)**
- ・工事の実施 → 建設機械の稼働、工事関連車両の走行(仮線)、  
土地の改変(8項目)

環境項目	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ 合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、発生土	地球環境
環境影響要因												
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



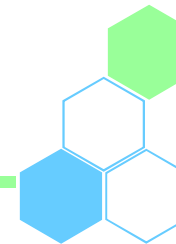
# 環境影響評価項目

環境影響評価方法書(平成21年10月)で環境影響評価の項目を定め  
ました。

## 【環境影響評価の項目】

- ・施設の存在 → 高架構造物等の存在に関わるもの(3項目)
- ・施設の供用 → 列車の走行(将来線)(4項目)
- ・**工事の実施 → 建設機械の稼働、工事関連車両の走行(仮線)、  
土地の改変(8項目)**

環境項目 環境影響要因	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ 合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、 発生土	地球環境
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



# 環境影響評価項目

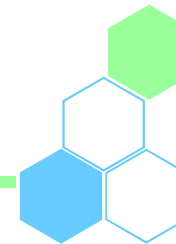
## 【環境影響評価の項目】

### 現地調査の項目

・沿線の環境を把握する必要があるもの

→ 騒音・振動・低周波音・電波障害の調査結果の概要を報告します。

環境項目 環境影響要因	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、発生土	地球環境
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



# 環境影響評価項目

## 【環境影響評価の項目】

現地調査を行わない項目(8項目)

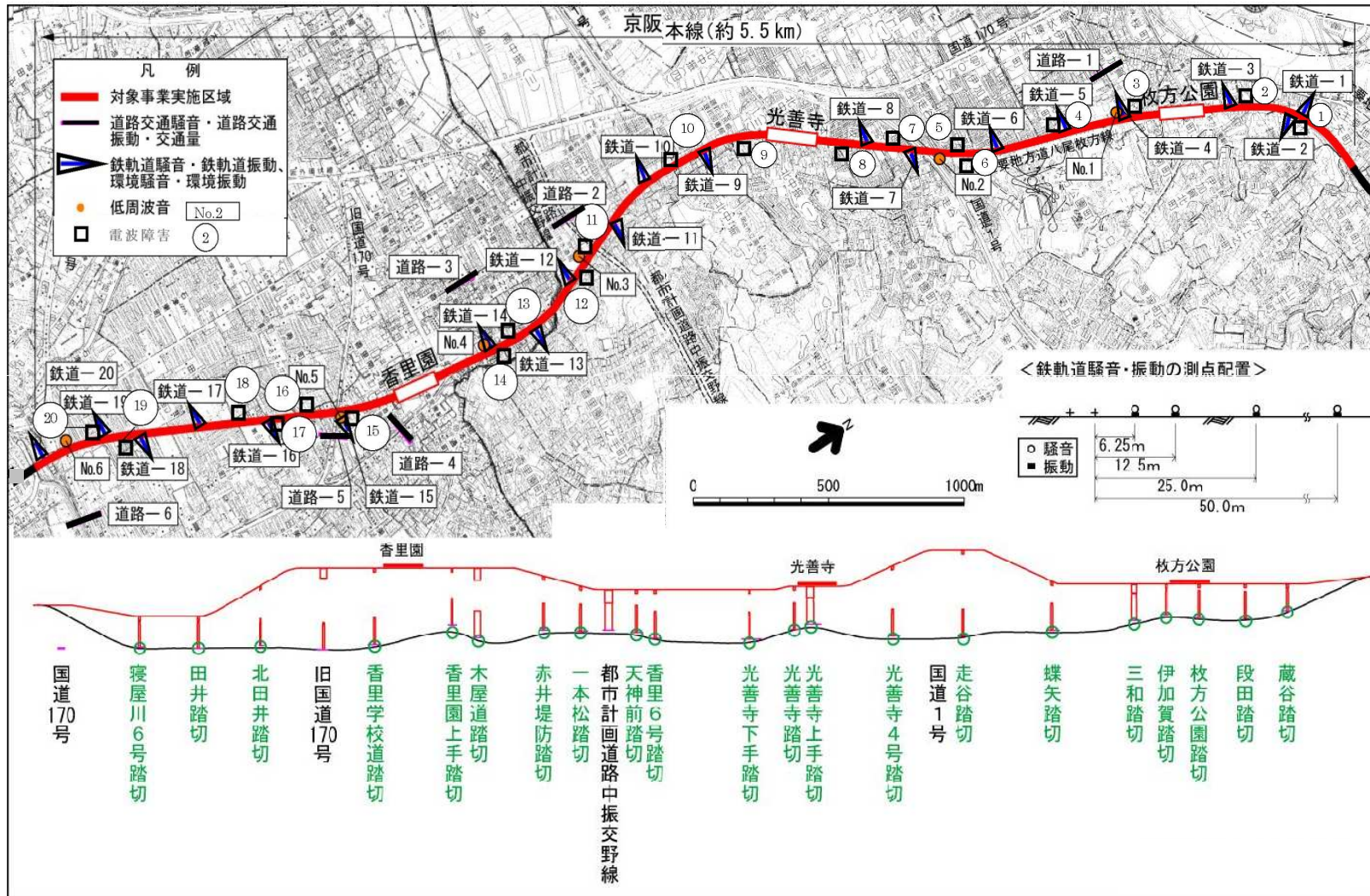
- ① 今後、既存資料等に基づく現状の把握を行います。
- ② 現地調査結果と併せて環境影響の予測・評価を行います。
- ③ 環境影響評価準備書を作成します。
- ④ 環境影響評価の説明会をさせていただきます。

環境項目 環境影響要因	大気質	騒音	振動	低周波音	土壌汚染	日照障害	電波障害	人と自然との触れ合いの活動の場	景観	文化財	廃棄物、発生土	地球環境
施設の存在						○	○		○			
施設の供用		○	○	○								○
工事の実施	○	○	○		○			○		○	○	○



# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





# 鉄道騒音の現地調査結果

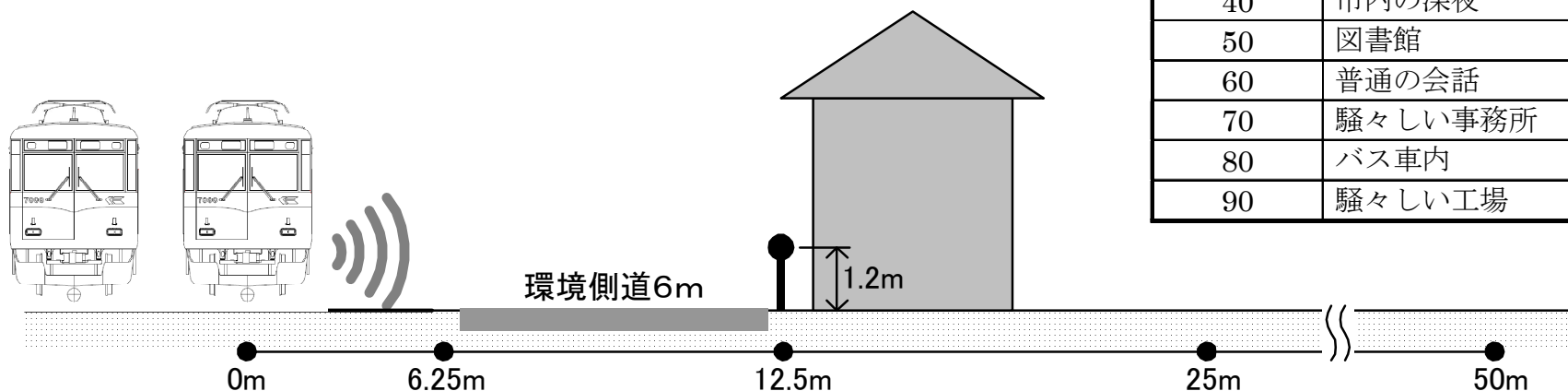
(デシベル)

	12.5m (※)	
	昼間	夜間
等価騒音レベル	60~74	55~70

測定回数: 平日、休日  
測定時間: 12.5m地点は24時間、  
その他は3時間

## 騒音の目安

騒音レベル (デシベル)	目 安
40	市内の深夜
50	図書館
60	普通の会話
70	騒々しい事務所
80	バス車内
90	騒々しい工場



※在来鉄道騒音を評価する地点は、「在来鉄道の新設又は大規模改良に際しての騒音対策の指針について(環境庁通達)」により近接側軌道中心から12.5m離れた地上1.2mの地点で測定を実施しました。



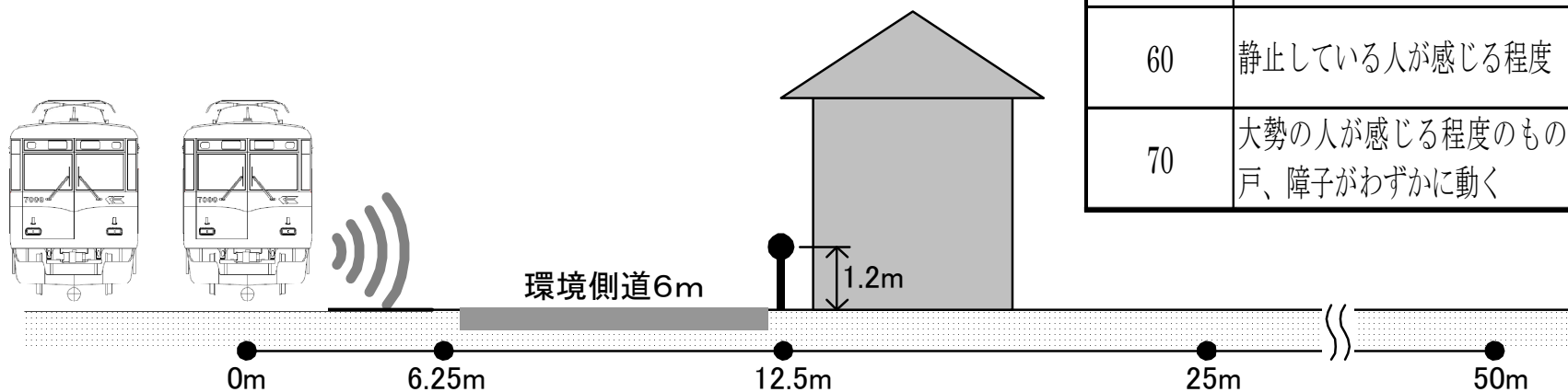
# 鉄道振動の現地調査結果

(デシベル)

	12.5m (※)
振動レベル	50~61

振動の目安

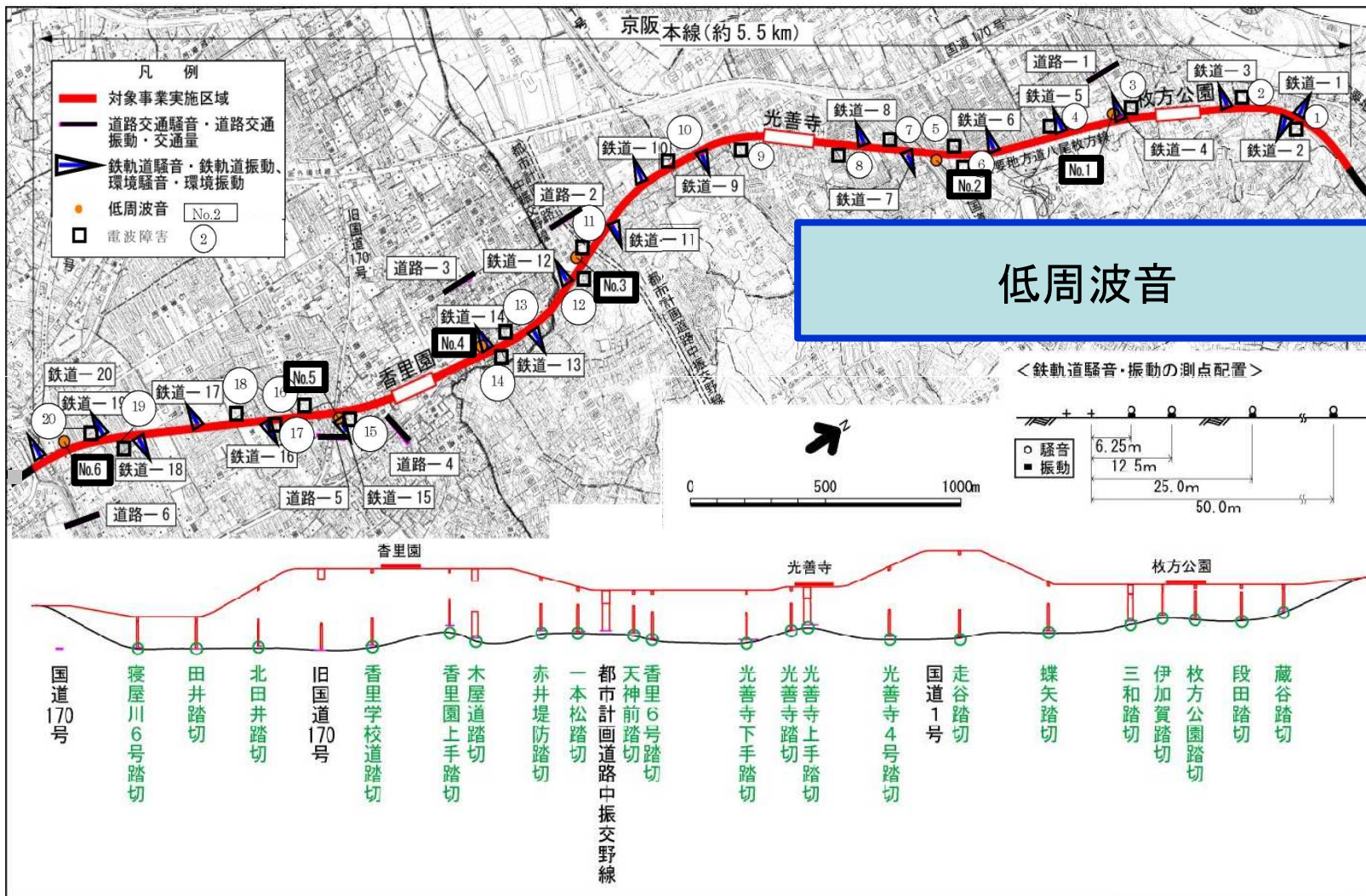
振動レベル (デシベル)	目安
50	人体に感じない程度
60	静止している人が感じる程度
70	大勢の人が感じる程度のもので、戸、障子がわずかに動く

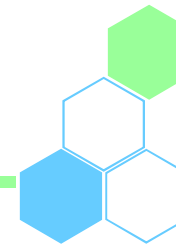




# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





# 低周波音の現地調査結果

(単位：デシベル)

	平坦特性	G特性
列車通過時の低周波音	82～96	78～81

府下における低周波音の状況

音圧レベル (デシベル)	目 安
63～79	住居地域
67～83	工業系地域
69～82	商業系地域
71～94	道路沿道
80～91	高架道路沿道

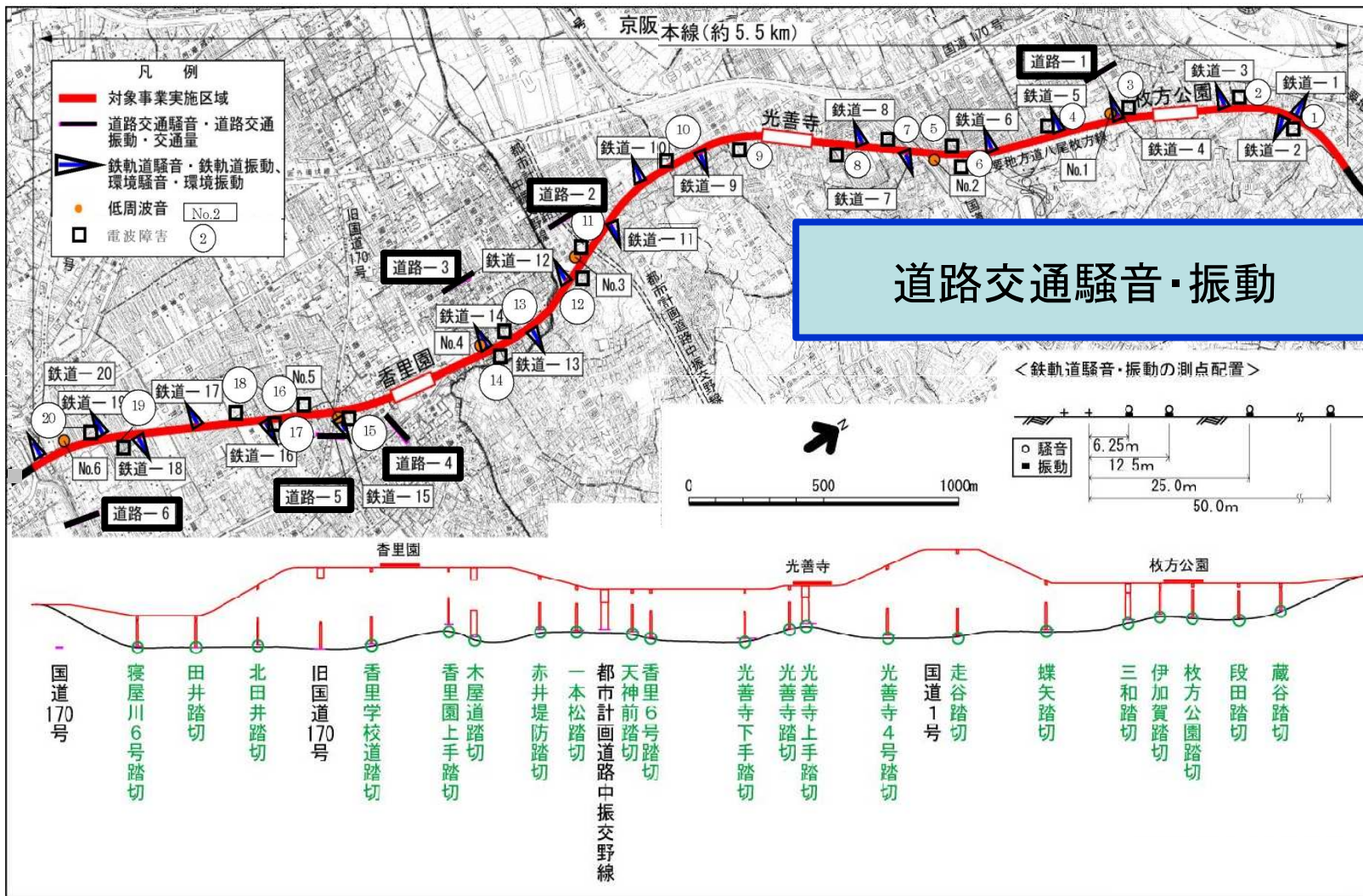
※低周波音とは、およそ100Hz以下の音のことをいいます。

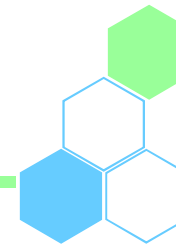
G特性とは人体感覚に合わせた周波数補正特性のことをいい、  
平坦特性とは補正を行っていない特性のことをいいます。



# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程：平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





## 道路交通騒音・振動の現地調査結果

	等価騒音レベル (デシベル)	
	昼間	夜間
幹線道路	55～70	50～65
その他道路	57	51

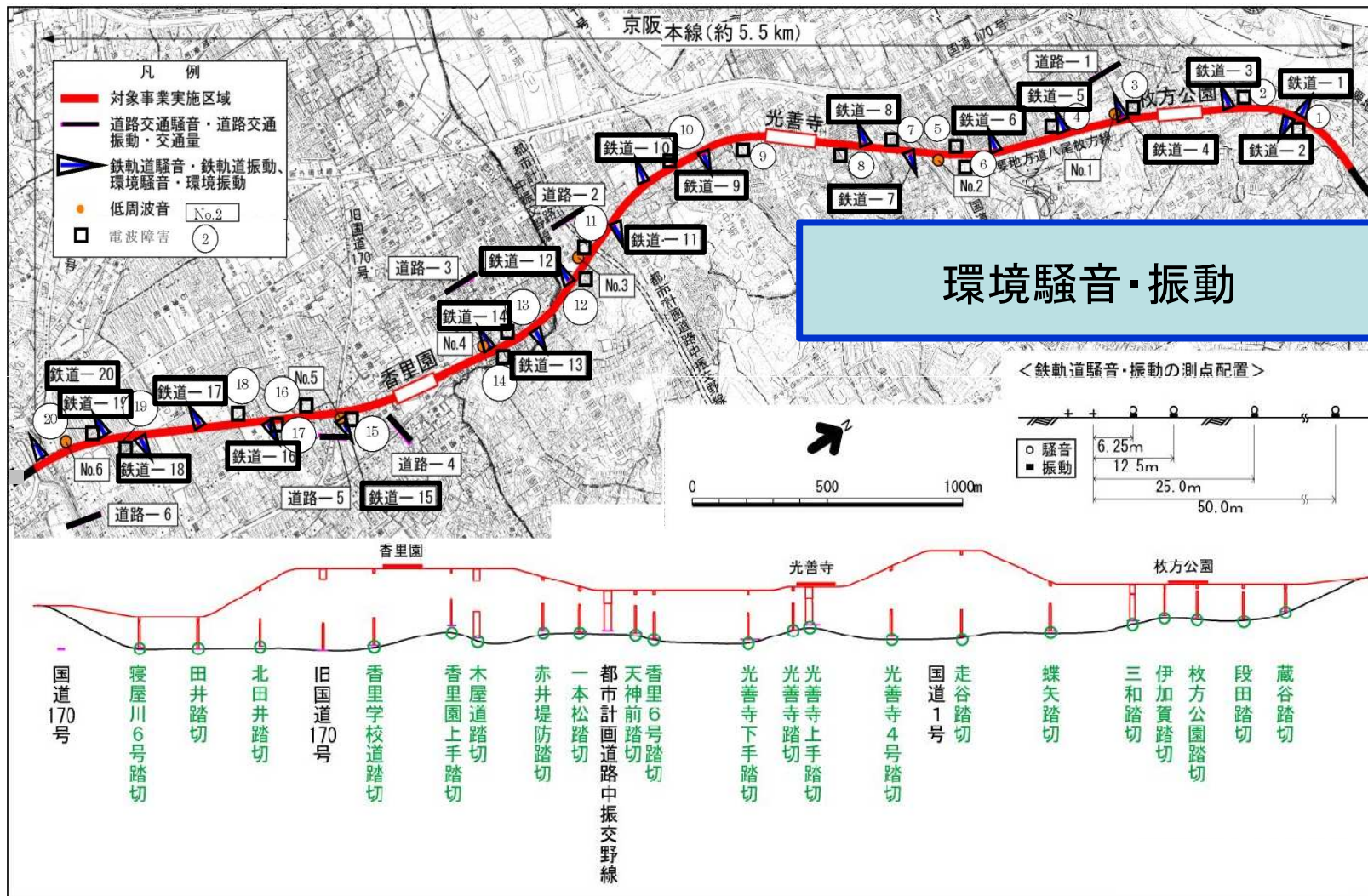
	振動レベル (デシベル)	
	昼間	夜間
幹線道路	32～42	26～38
その他道路	32	25

(注) 振動レベルは、振動レベルの80%レンジ上端値である。

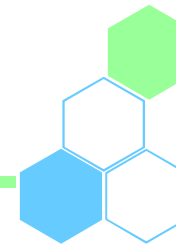


# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程：平成22年10月7日から平成22年11月14日まで



## 環境騒音振動の現地調査結果



(デシベル)

	昼間	夜間
環境騒音(デシベル)	51～70	43～66
環境振動(デシベル)	27～43	25～39

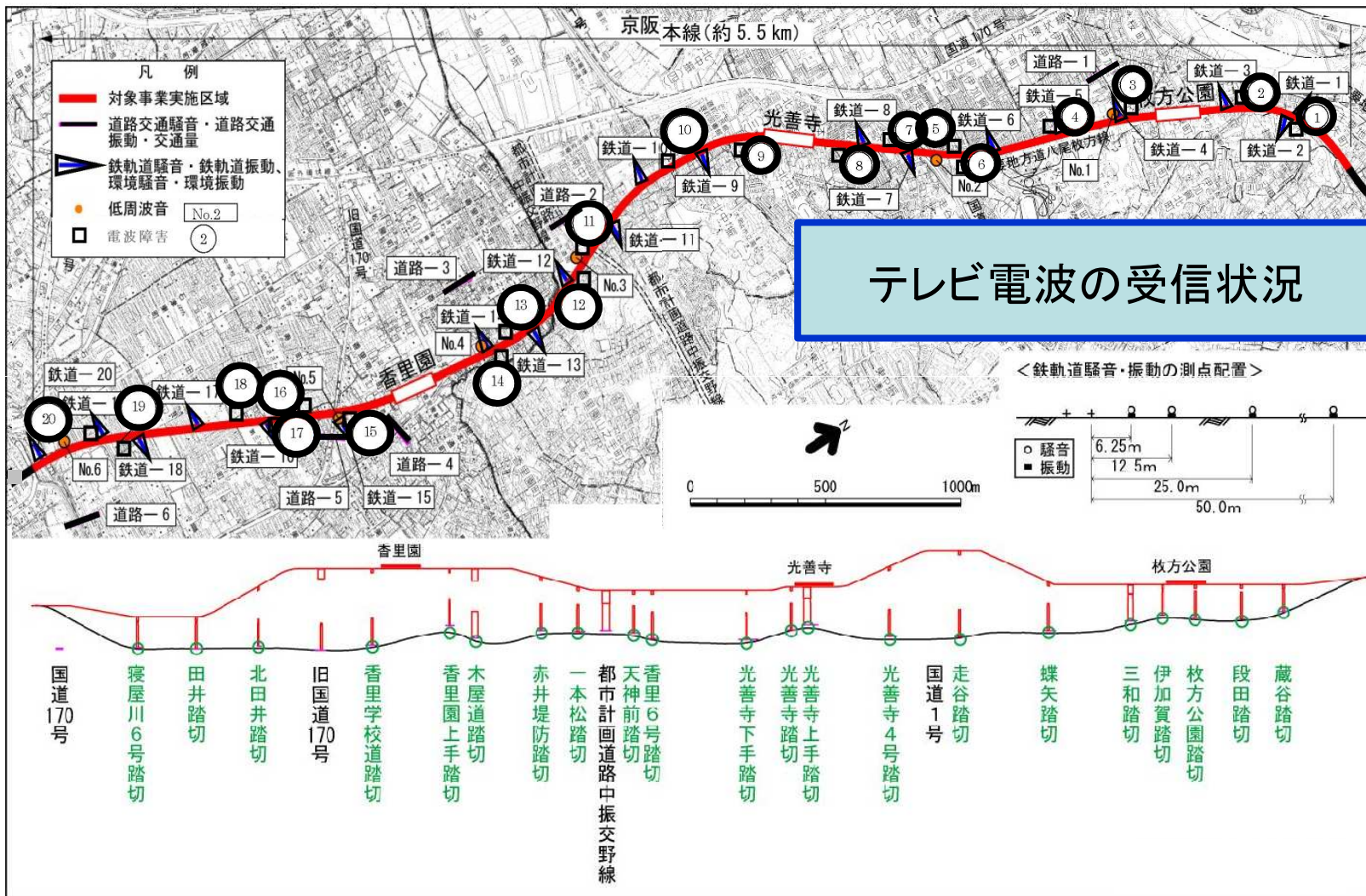
(注) 環境騒音は、等価騒音レベルである。  
環境振動は、振動レベルの80%レンジ上端値である。

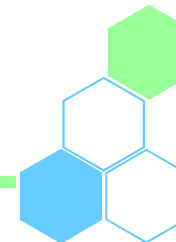
※環境騒音・環境振動とは、鉄軌道騒音・振動等の特定の騒音・振動を除外した、その地点固有の騒音・振動をいいます。



# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





## 電波障害の現地調査結果

当地には、大阪局、京都局及び枚方中継局の3局から送られてくるテレビ電波が受信できています。

テレビ電波の受信状況調査は、鉄道周辺の道路上でアンテナ高さを地上10mにして行いました。

その結果、主要なテレビ放送を網羅している大阪局(NHK総合・教育、毎日、朝日、関西、読売、テレビ大阪)では概ね良好な受信状況です。

送信局	画質評価で障害が認められる地点	送信放送局
大阪局	⑬⑭	NHK 総合・教育、毎日、朝日、関西、読売、テレビ大阪
京都局	⑥⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑳	NHK 総合、京都放送
枚方中継局	⑨⑩⑪⑫⑬⑮⑯⑰⑱	テレビ大阪



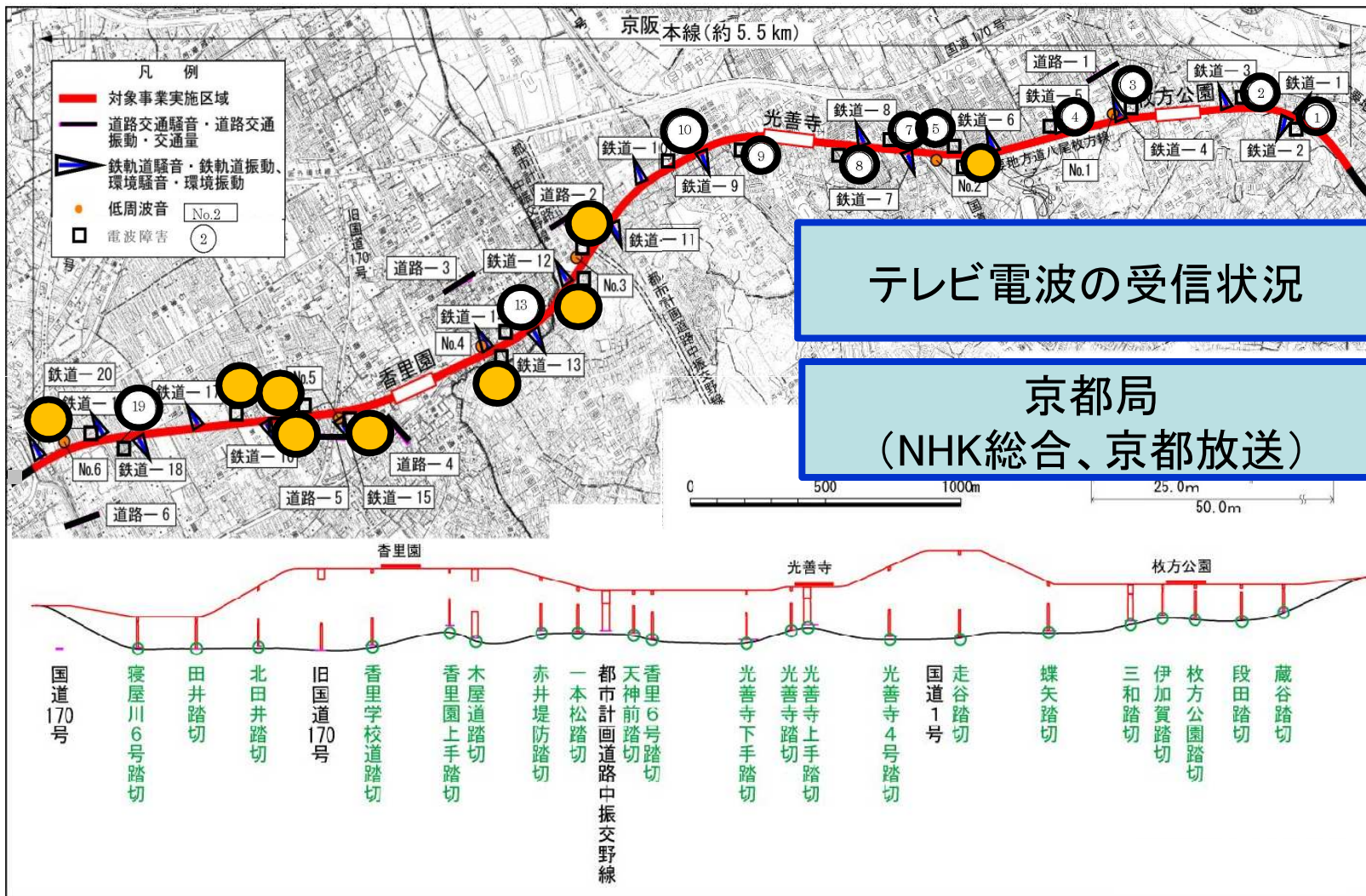
# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで



# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで





# 主要な環境調査の地点

現地調査の日程:平成22年10月7日から平成22年11月14日まで

